

公益財団法人第五福竜丸平和協会

平成 27 年度事業報告

平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

本年度は、広島・長崎 70 年にあたり、昨年の福竜丸被災 60 年の諸行事を引き継ぎ、常設展示のリニューアル作業、企画展、資料収集など種々の活動を行った。

1 公益目的事業

ア 展示、保存対策

当年度は、第五福竜丸展示館は定められた休館日を除き、308 日間開館した。来館者総数は 90,545 人、うち団体見学数 789 団体 27,771 人で、小学校 102 校 4,648 人、中学校 172 校 10,220 人、高等学校 67 校 1,705 人、他の学校 64 校 1,159 人で、その他の団体 385 団体 10,038 人であった。

■海外からの来館者は以下の通りである。

7 月 7 日 ムスタファ・カマル・パシヤ（インド・アバディーン大学教授）一家

7 月 12 日 ピーター・シュトゥラー駐日オーストリア公使と家族、ジョン・キム明治学院大学客員教授・ハーバード大学教授

7 月 23 日 プリンストン大学サマーセミナー参加の学生たち（ギリシャ、アメリカ、ベトナム、ラオスなど）8 人

7 月 28 日 Wolfgang Schlupp-Hauck（ドイツ 元ミサイルエンジニア）

7 月 30 日 G ツアー参加者 40 名（北米在住の怪獣・特撮ファン）

7 月 31 日 AlJazeera の取材スタッフ レポーターのハリー・フォーセットほか 4 人

8 月 6 日 William M.Tsuisui（日本現代史研究・ヘンドリックス・カレッジ学長）

8 月 25 日 Marilyn Ivy（文化人類学・コロンビア大学）

9 月 12 日 Pascal Dejaron（フランス）Jhon GUY（イングランド）

9 月 26 日 カトリック韓国教会 12 人

12 月 12 日 フィリピン、カンボジアなどから 6 人

2 月 2 日 コリン・アーチャー（国際平和ビューロー事務局長）

2 月 12 日 ドイツからの留学生 7 人

3 月 25 日 イタリアからの観光客

3 月 30 日 ピースボート太平洋フォーラム参加者 ブルック・タカラ（マーシャル）、デズモンド・デューラム（マーシャル）、ミシェル・アラキノ（タヒチ）ほか

■特記事項

4 月 4 日 お花見平和のつどい。松島よしおと仲間たちにより夢の島の第五福竜丸を歌った「証の船」が演奏された。安田和也主任学芸員による「エンジンの今」レクチャーがおこなわれた。

4 月 7 日 元乗組員・大石又七さん、共同通信に館内で取材を受ける

4 月 18 日 立命館大学大学院先端総合学術研究科・松原洋子教授来館

5 月 30 日 視覚障がい者の触察ワークショップ

6 月 20 日 米・ゴールデンルール号修復進水式にメッセージ送付

- 7月 協会ホームページをリニューアル
- 7月20日 和歌山県串本町・野呂正人教育委員長来館
- 9月3日 写真家・石内都氏来館
- 10月12日 山本寛斎氏来館
- 12月4日 船体保存委員会協力メンバー古川洋氏（安芸構造計画）、日塔和彦氏随伴で来館し、船体視察後、懇談。
- 12月6日 元第五福竜丸乗組員斉藤明さん親族来館
カトリック司教団来館
- 1月6日 北朝鮮が核実験を行なったニュースを NHK、日本テレビ、フジテレビ、朝日新聞、東京新聞等取材・報道。安田和也事務局長コメント。
- 1月15日 静岡大学放射線科学研究施設長・加藤憲二教授
- 1月26日 元乗組員・小塚博氏死去
- 2月19日・23日 東京都生活文化局公益法人係による検査
- 3月17日 元漁労長・見崎吉男氏死去 川崎昭一郎代表理事インタビュー

■行政庁等からの訪問等

- 6月23日 東部公園工事課視察
- 7月3日 東部公園工事課視察
- 8月11日 東部公園工事課視察
- 2月4日 東部公園工事課、建築士（建物改修計画他のため調査）
- 2月23日 東京都生活文化局公益法人係
- 2月25日 改修工事計画立案関係者
- 3月29日 東京都建設局都市公園課視察

* 築40年を迎える展示館建物の現況について適宜報告。現場調査等あり。

イ 企画展等

第一回企画展 6月21日から7月12日まで「ラッセル＝アインシュタイン宣言60年 核なき世界は本当にくるのか <ヒト>として考えよう」

記念講演会 <ヒトとして、水爆の時代を考える> 60名参加

小沼通二（世界平和アピール七人委員会・慶応大学名誉教授）「ラッセル＝アインシュタイン宣言の意味を考える」、高原孝生（明治学院大学国際平和研究所長）「NPT再検討会議から見えてくる核の今日的状況」、樋口敏広（京都大学白眉センター）「グローバル・フォールアウト・地球的環境問題の先駆け」

第二回企画展 新井卓ダゲレオタイプ写真展「竜の鱗ーアトミックエイジのモニュメント」7月16日～10月12日

関連企画 8月15日 アーティストトーク「モニュメント／非モニュメント 核をめぐる記憶の縁」新井卓（写真家・ダゲレオタイプピスト）竹田信平（アーティスト・映像作家） 47名参加

記念コンサート 10月10日 「ひびきあう福竜丸のしらべ 第五福竜丸コンサート」120名参加 高橋悠治（ピアノ）。戸島さや野（ヴァイオリン）

ウ 市民講座

3・1 ビキニ記念のつどい 2016年2月27日(土) 東京スポーツ文化館 参加者90名 「太平洋核実験・被ばく船員を追って」豊崎博光(フォト・ジャーナリスト)、山下正寿(太平洋核被災支援センター)

2月28日静岡市内で開かれた「第3回ビキニ被災検証会」で吉田栄一(盛岡市)氏が「岩手県のビキニ被災船調査」について報告

エ 巡回展等への協力

4月25日～6月15日 大阪市立大学「西脇安」展
6月10日～6月22日 兵庫県加印教職員組合
7月22日～7月27日 西宮市原爆展
8月 4日～8月12日 府中市 「平和のつどい」
8月11日～8月18日 静岡平和資料センター「戦争と静岡」展
8月14日～8月26日 埼玉県杉戸町「平和展」
8月17日～8月25日 板橋区役所「平和絵画・原爆展」
9月 9日～9月30日 立命館大学国際平和ミュージアム「西脇安」展
9月24日～10月16日 浦安市
10月20日～12月13日 立命館大学国際平和ミュージアム「戦後を語る70のカタチ」
11月2日～11月6日 焼津・東益津小学校
11月22日～11月28日 東友会 原爆展(豊島区役所)に原爆瓦貸与
長崎原爆資料館に映像提供
東京書籍デジタル教科書映像撮影協力
小学館学習漫画電子出版映像協力
日本文教出版 中学社会歴史的分野デジタル教科書映像協力
日本映画専門チャンネル「監督・黒澤明と歩んだ時代」映像協力

オ 普及・広報活動

主なメディアでの報道

■映像

読売テレビ「関西情報ネット ten 戦後70年だから知る」(8月3日放送)
TBS「上田晋也のニッポンの過去問」(2016年2月24日放送)
北朝鮮核実験関連でNHK、日本テレビ、フジテレビ等の報道番組(1月7日)
TBS・NHK マグロ塚に関して報道番組

■新聞・雑誌

共同配信「戦後70年 ゼロからの希望」4月24日～5月 東奥日報、山形新聞、高知新聞、熊本日刊新聞、大分合同新聞、信濃毎日新聞等に掲載
7月6日 ラッセル＝アインシュタイン宣言60年記念講演会(共同配信で中国新聞、長崎新聞、秋田さきがけ新聞等に掲載)
8月13日 東京新聞 ダゲレオタイプ写真展「竜の鱗」
1月7日 北朝鮮核実験関連で 朝日新聞 東京新聞
1月8日 同上 中国新聞 長崎新聞 熊本日刊新聞 岐阜新聞等
2月29日 朝日新聞 原爆マグロの碑 築地に移設を

3月22日 東京新聞 マグロ塚は平和の道しるべ
芸術新潮 12月号 新井卓「ダゲレオタイプで記憶をとらえる」

***関連記事**

高知県でのビキニ被災漁船員健康調査、労災申請等の記事が高知新聞、朝日新聞（高知版）ほかテレビ・ラジオ等で多数報道された。

元乗組員・見崎吉男氏、小塚博氏の計報に伴い、関連記事が多数報道された。

事務局の協力

■安田和也氏の講演・授業・執筆等

5月23日 大阪原水協総会記念講演
7月2日 コープおおさか平和講座
8月8日 府中市 第五福竜丸パネル展記念講演
8月23日 杉戸町平和展記念講演
9月26日 立命館大学国際平和ミュージアム 企画展講演会
11月12日 明治学院大学国際関係学部講義
12月10日 長崎活水高校特設授業
12月11日 長崎原爆資料館平和講演会
海の博物館ニュース「海とにんげん」6月号

■市田真理氏の講演・授業・執筆等

01月23日 東京・三輪田学園中学校（大石又七さんサポート）
02月15日 江戸川母親大会
02月22日 平和委員会関東ブロック青年学習会
05月19日 三重・橋北中学校（大石又七さんサポート）
06月02日 三重・楠中学校
07月25日 北海道母と女性教職員の会
08月08日 和歌山県串本町教育委員会
08月25日 ユーコープ平塚 平和のつどい
10月21日 神奈川学園中学校（大石又七さんサポート）
11月12日 横浜国立大学（大石又七さんサポート）
11月15日 鹿児島県母と女性教職員の会
11月29日 恵泉女学園大学講義
12月08日 田園調布学園（大石又七さんサポート）
「作文と教育」7月号
「いつでも元気」3月号

■調査・研究会参加

6月19日 水産庁中央水産試験所資料調査（市田真理）
11月21日～23日 世界核被害者フォーラムに参加。
安田和也、蓮沼祐助がブース展示・分科会発言等
10月30日～11月3日 高知県主催「ビキニ被災船員健康相談会」、太平洋核被災支援センター主催「黒潮町健康相談会」に安田和也、市田真理が参加。被災者の聞き取り調査など。
2月29日 国際水産資源試験所資料調査（市田真理）

■恒例諸行事

- ・お花見平和のつどい 4月4日「お花見平和のつどい」が開催され150名が参加した。
- ・久保山愛吉さんの命日9月23日には久保山忌句会（第35回）、東京原水協「第五福竜丸のつどい」（第29回）、「平和を語る第五福竜丸のつどい」（第23回）等の行事で終日にぎわった。

2 その他の事業（出版など）

みなみななみ 絵本『ぼくのみたもの 第五福竜丸のおはなし』（いのちのことば社）
新井卓 写真集『MONUMETS』（PGI）・・・木村伊兵衛賞受賞

3 法人の管理運営

当年度に、以下の通り諸会議を開催した。

2015年5月10日 理事会

2015年5月24日 定時評議員会 理事会

2016年3月13日 理事会

賛助会員等の異動は下表の通りである。

	2015年4月1日	2016年4月1日
賛助会員（個人）	354	329
賛助会員（団体）	57	54
ニュース購読会員	76	70